

## 研修会報告

令和3年9月28日

文責：佐藤 貴光

研修会テーマ「苦手克服！不整脈心電図判読のポイント」

開催日時 令和3年9月18日（土）14：00～16：10

会場 Web開催

司会 仙台市立病院 佐藤 貴光

生涯教育点数 専門20点

参加者 会員参加者83名 非会員1名 合計84名

「精度管理フォローアップ講座」 講師：仙台市立病院 臨床検査科 佐藤 貴光 技師

「症例検討」 講師：東北大学病院 生理検査センター 久保 知里 技師

講師：みやぎ県南中核病院 検査部 一條 香織 技師

コメンテーター：東北大学病院 循環器内科 中野 誠 先生

「Dr.中野の“これだけはおさえたい！”不整脈心電図判読のポイント」

講師：東北大学病院 循環器内科 中野 誠 先生

### 内容

「苦手克服！不整脈心電図判読のポイント」と題し、日常検査で欠かすことのできない、不整脈心電図判読の考え方を学ぶ機会として企画、開催した。

「精度管理フォローアップ講座」では、令和2年度精度管理の振り返りを行った。昨年度、正解率がやや低かった、ペースメーカの基礎を中心に解説した。

「症例検討」では、ペースメーカ適応となった2束ブロック、ブルガダ症候群、心房細動と完全房室ブロックの合併について詳細に報告、解説していただいた。どの施設でも遭遇しうる症例であり、その心電図判読と病態について学ぶことができた。また、コメンテーターの中野先生にも的確なアドバイスをいただき、有意義な症例報告であったと考える。

「これだけはおさえたい！不整脈心電図判読のポイント」では、心電図判読の基礎、徐脈性不整脈、頻脈性不整脈について解説していただいた。①速さ②リズム③P波の有無、QRSとの関連④QRS幅に注目し、順に評価していくことが、不整脈診断のポイントであるとのことであった。多くの症例を提示していただき、大変分かりやすく、不整脈の心電図判読から治療まで学べる内容であった。

参加者も多く、研修会後のアンケートも概ね好評であった。今後も宮城県臨床検査技師会員にとって価値ある研修会を開催していきたい。